

ふれあい夢通信

2004
19号

特集

一人ひとりの夢の実現

―山口県教育ビジョン重点プロジェクト推進計画―

子どもの元気創造

―「食育」「遊び・スポーツ」「読書」で「生きる力」をはぐくむ―



山口県教育ビジョン 重点プロジェクト推進計画

県教育委員会では、平成10年(1998年)3月に「山口県教育ビジョン」をつくり、「夢と知恵を育む教育の推進」を基本目標として、計画的に教育を進めてきました。

今年度は、教育ビジョンの計画期間(平成10年(1998年)度から平成22年(2010年)度まで)の中間点に当たるため、教育ビジョンの後半に向かって、新しい中期目標をつくりました。

そして、この中期目標に基づき、これまで進めてきた教育改革を一層推進するための実行計画として「山口県教育ビジョン重点プロジェクト推進計画」(計画期間:平成16年(2004年)度から平成19年(2007年)度までの4年間)をつくりました。



中期目標 一人ひとりの夢の実現

今、激しく社会が変化し、価値観が多様化する中で、子どもたちが夢や目標を持ちにくくなっています。このため、子どもたち一人ひとりが、自分の可能性を見出し、夢をはぐくみ、その実現に向けて努力してほしいという思いを込めて、「一人ひとりの夢の実現」を中期目標としました。

計画の基本的な考え方

教育をめぐる今の課題にもしっかりと対応し、県民の皆様から真に信頼される教育をつくり上げるため、8つの重点プロジェクトを定めました。計画期間中に重点的に取り組む施策や事業を明示しています。

1. 一人ひとりを大切にする教育推進プロジェクト

- 小学校1、2年の多人数学級への補助教員の配置や中学校の35人学級化などにより「夢つなく学び舎づくり」を進めます。
- インターンシップの充実などによりキャリア教育の推進と県内就職の総合的な支援に取り組みます。
※ 子どもの発達段階に応じた勤労観や職業観をはぐくむ教育
- 家庭訪問による学習支援の実施や保護者のネットワークづくりなどにより不登校対策を進めます。
- 医療的ケアが必要な盲・聾・養護学校への看護師の配置などにより障害のある児童生徒への支援を充実します。
- 学校評価システムの推進や学校施設・設備の整備などにより信頼される学校づくりを進めます。
- 県立高校将来構想を策定し、特色ある学校づくりを進めます。
- 私学助成の充実や幼稚園における子育て支援の推進により私学の振興を図ります。

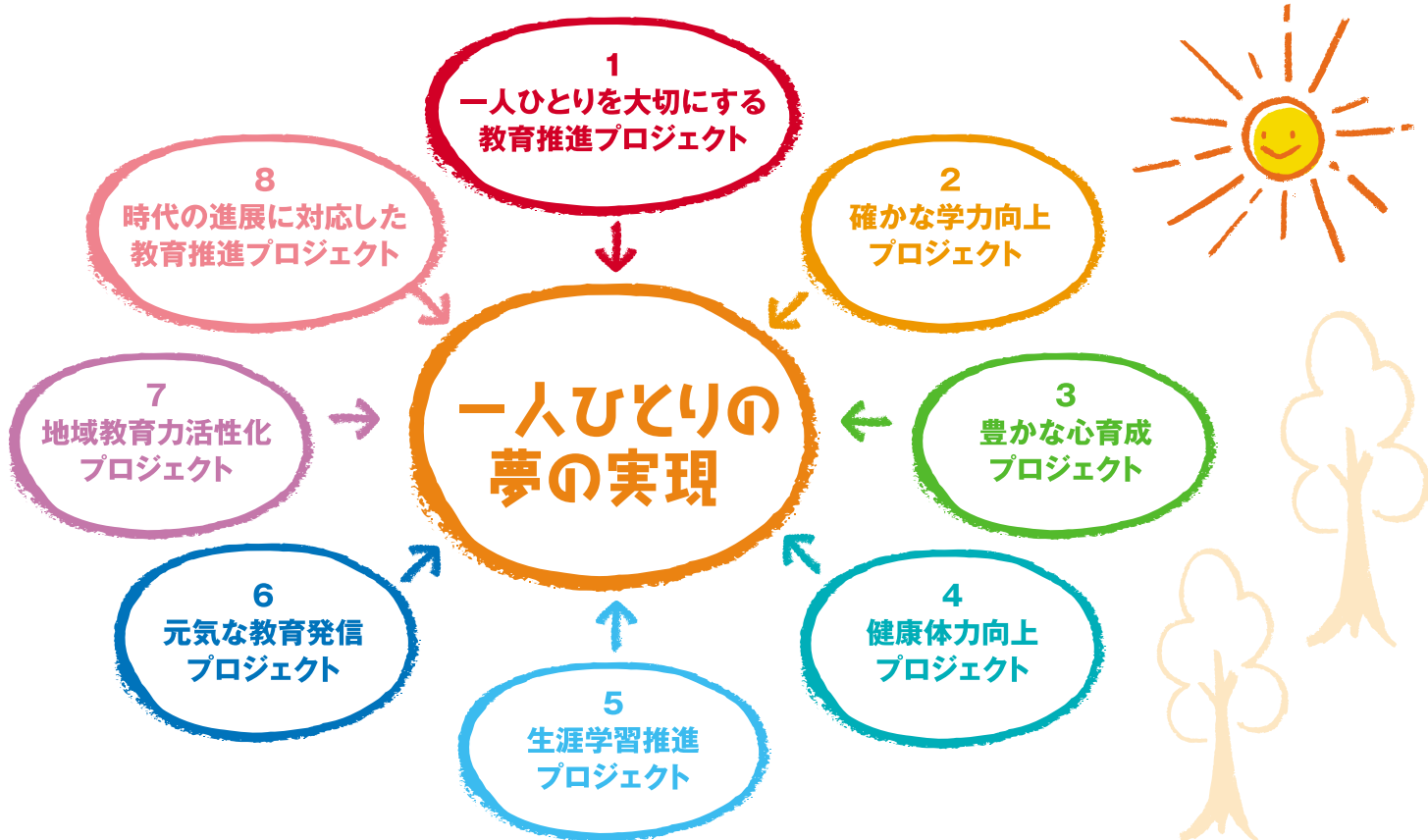
2. 確かな学力向上プロジェクト

- 指導方法・指導体制の工夫改善や高校の進路指導体制の強化により確かな学力を育成します。
- 博物館や美術館と学校との連携を強化します。
- 「夢つなく学び舎づくり」を進めます。

3. 豊かな心育成プロジェクト

- 学校での道徳教育を充実します。
- 自然体験・社会体験活動を進めます。
- 子ども読書活動推進フォーラムの開催や子ども読書支援センターの設置などにより子どもの読書活動を進めます。





4. 健康体力向上プロジェクト

- 食育、遊び・スポーツ、読書に重点を置いた事業の実施などにより子どもの心と体の健康づくりを進めます。
- 地域住民の運営による大規模スポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）の創設と育成に取り組みます。
- 韓国慶尚南道高校生スポーツ交流などのスポーツ交流イベントを開催します。

5. 生涯学習推進プロジェクト

- 生涯学習情報提供システム「かがやきネット山口」の効果的な運用などにより生涯学習の情報や機会を提供します。
- 生涯学習ネットワークの形成などにより生涯学習総合支援機能を充実します。
- 生涯学習サイトを作成し、学習機会の充実と学習プログラムの開発と普及を進めます。

6. 元気な教育発信プロジェクト

- 八代のツルの渡来数回復のための支援や県立文化施設等の企画展の開催などにより文化にふれあい文化に親しむ環境づくりを進めます。
- 山口国体に向けた取組みや競技力の向上によりスポーツの総合的な振興を図ります。

7. 地域教育力活性化プロジェクト

- 地域子ども教室の実施などにより地域教育力活性化を進めます。
- 家庭教育相談員による訪問支援や各種子育て講座の実施などにより家庭教育を充実します。
- 開かれた学校づくりを進めます。

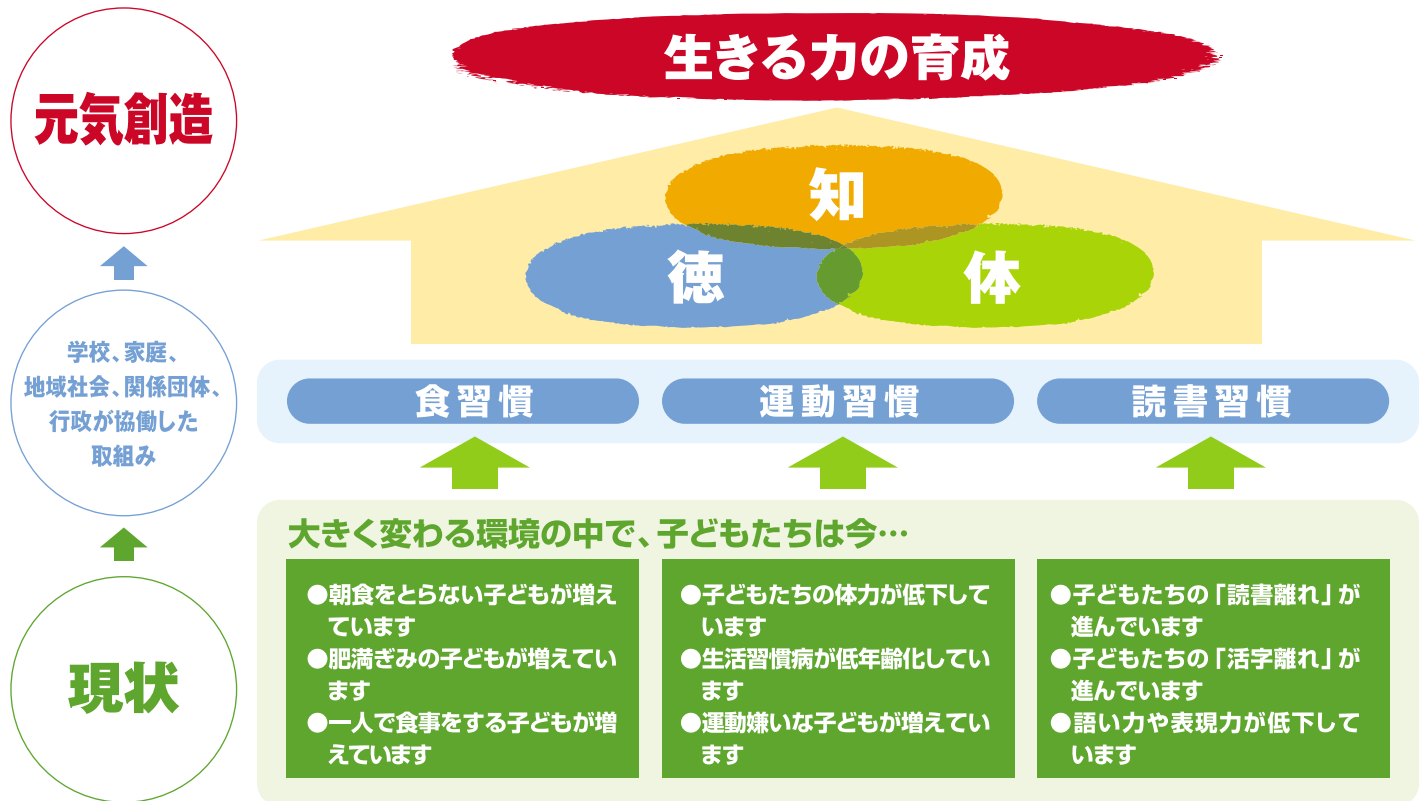
8. 時代の進展に対応した教育推進プロジェクト

- 人権教育を推進します。
- 外国語指導助手の配置などにより国際理解教育を進めます。
- ITを活用した授業の展開により情報教育を進めます。
- 環境教育推進計画の策定などにより環境教育を充実します。

「食育」「遊び・スポーツ」「読書」で「生きる力」をはぐくむ



県では、「食育」「遊び・スポーツ」「読書」の取組みを一体的に進め、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」をはぐくむことにより、子どもたちの「元気」を創造します。



学校・家庭・地域社会が力を合わせて子どもたちの「元気」を創造します!

～県教育委員会では、今年度から県内8校をモデル校として「子ども元気創造推進事業」を展開します～

- 朝食欠食ゼロをめざす取組み、生産者を招いての交流給食、親子料理教室、PTAを対象にした産地見学会などを通して、食に関する正しい理解を促し、意識づくりを進めます。
- グラウンドの遊具を使ったアスレチックコースの活用、年間を通しての体育行事の充実、自由時間の遊びの充実、スポーツ・自然体験教室の開設、家庭でできる実践プログラムの開発などを通して、子どもたちの運動習慣をはぐくみます。
- 朝読書の推進、親子読書運動の推進、公立図書館と学校との連携、「子ども読書支援センター」の活用などを通して、子どもたちの読書習慣をはぐくみます。

モデル校では、このような視点で、学校・地域の特色を生かしながら独自の取組みを進めます。また、モデル校での取組みを、県内のすべての小学校に広がっていきます。

モデル校

玖珂町立中央小学校
大島町立遠崎小学校
周南市立大道理小学校
防府市立牟礼南小学校
美祢市立大嶺小学校
豊北町立滝部小学校
長門市立仙崎小学校
萩市立椿東小学校

子ども元気創造 フェスティバル開催!

7月3日(土)に県児童センターで子ども元気創造フェスティバルを開催しました。早稲田大学教授 前橋明先生の講演や「食」「遊び・スポーツ」「読書」に関する親子体験コーナーなどを実施しました。



「ふれあい夢通信」では、これから3回にわたって「読書」「食育」「遊び・スポーツ」の各取組みについて紹介していきます。

取組み

1

「読書」

今、テレビ、ビデオなどの様々な映像メディアから情報があふれ、子どもの「読書離れ」が進んでいます。インターネットも、私たちの生活になくはないものとなってきましたが、便利さの反面、子どもたちへの情報の制限や使い方などについて課題が指摘されています。

便利な方法で情報を得ることも必要ですが、子どもたちに読書の楽しさを伝え、ゆったりとした時間と空間の中で、考える力、感じる力、表す力、教養、価値観などをしっかりと身に付けさせ、子どもたちの「生きる力」をはぐくむことも大切です。

国では

平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」をつくり、毎年4月23日を「子ども読書の日」として、子どもの読書を推進しています。

県では

子どもが読書に親しむ環境づくりを進めるために、今年4月に県立山口図書館内に「子ども読書支援センター」を開設しました。

また、「山口県子ども読書活動推進計画」を作成し、学校、家庭、地域社会が協働しながら子どもの読書を推進していきます。



子ども読書支援センター

国の子どもの読書活動の推進に関する基本的方針

- 1 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実
- 2 家庭、地域、学校を通じた社会全体での取組の推進
- 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

学校や地域では、次のような取組みが行われています

学校では

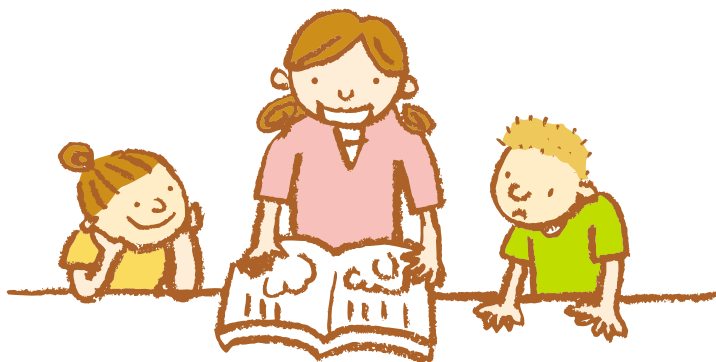
子どもたちに読書習慣を身に付けさせるために、授業、学級活動、学校行事など、いろいろな場面で子どもたちと本を結びつける活動を行っています。

また、学校図書館を活用した調べ学習を取り入れるなど、学習の中で読書の面白さや大切さが実感できるような取組みをしています。

さらに、子どもたちの自主的な読書活動が進むように、公立図書館、読書活動支援ボランティアの皆さん、家庭とも協力し合って読書の推進に取り組んでいます。

(例)

- 全校一斉に行う朝の読書
- 教師やボランティアによる読み聞かせ
- 作家などを招いての読書講演会
- 公立図書館との連携によるブックトーク など



平成16年度読書活動優秀実践校として、県内では3つの学校が文部科学大臣表彰を受賞しました。

【秋芳町立八代小学校】 読書行事の取組み

昭和23年から毎年、「図書館記念日」を実施しています。保護者や読み聞かせボランティアの方等を招いて、児童の読書量の発表や表彰、また、お勤めの本の紹介や絵本作家の講演会も行っています。

【山口市立大歳小学校】 学校ボランティアの活動

大歳小図書館ボランティアの方によって、毎週金曜日に「お話し広場」を開催しています。平成15年度の参加ボランティアの方は25名、これまで150名を超える方々のご協力をいただいています。

【大島町立大島中学校】 地域と連携した読書活動

大島町では、「読書フェスタ in 大島」の開催など、学校、家庭、地域社会が一体となった読書活動を行っています。大島中学校でも、保育園で園児への読み聞かせなどに取り組んでいます。



保育園で読み聞かせをする中学生

地域では

この夏休みに、ぜひ、子どもたちが読書に親しむきっかけづくりを…

子ども読書支援センターでは

子どもの読書活動について関心のある保護者の方々や読書活動支援ボランティアの皆さんの応援をしています。また、読書に関する相談にも応じています。

- ☆絵本、児童書、紙芝居、調べ学習用図書のほか、子どもの読書を推進するための専門書を備えています。
- ☆子どもの読書活動に関心のある方の情報交換や研修の場としても利用できます。
- ☆民間の読書グループ、イベント情報、研修会の講師の紹介などを行っています。

【お知らせ】

◆新刊児童書研究会

毎月第4金曜日に、新刊児童図書と専門書の展示紹介と説明会を行っています。

◆「子どもと読書チャレンジ講座」

8月4日(水)、8月25日(水)に、読み聞かせなどに関心のある大人の方を対象とした研修会を行います。



イベント情報

全国読書フェスティバル

日時:10月31日(日)

場所:県総合保健会館(山口市)



子どもも大人も大歓迎です。
楽しく、そして勉強にもなる催し物を用意しています。

●問い合わせ先●

県立山口図書館子ども資料室内
子ども読書支援センター

TEL083-924-2111

FAX083-932-2817

http://library.pref.yamaguchi.lg.jp

Eメール

a50401@pref.yamaguchi.lg.jp

お気軽に何でも早めに
子どものこと
ご相談ください



子どもたちを取り巻く環境が変化しています。子どもたちの心の中も見えにくくなっています。

子どもに関わる悩み、不安、気になることなど、何でも相談や情報をお寄せください。

相談や情報はこちらへ

学校(幼稚園)・市町村教育委員会
・教育事務所・県教育委員会

(県教育委員会へは、本誌投稿用紙、電話、Eメール・FAXがご利用できます。)

その他の相談窓口

学校・幼稚園を通じてお配りしている「相談窓口一覧」をご利用ください。



市町村立図書館では

県内の市町村立図書館では、児童向けの「おはなし会」などを行っています。

詳しくは、最寄りの図書館か、「子ども読書支援センター」にお問い合わせください。

民間の読書グループでは

県内では、多くの読書グループが読み聞かせなどの活動に取り組まれています。

読書活動優秀実践団体として、次のグループが文部科学大臣表彰を受賞されています。

こどもと本ジョイントネット21・山口(山口市)

平成14年度受賞

県内各地に「ベースキャンプ」という拠点を置いて、「おはなしの出前」など、全県的に活動しています。

問い合わせ先 事務局長(伊藤和子) TEL 083-920-1016

メルヘンサークル(山陽町)

平成15年度受賞

乳児から大人までの幅広い層を対象に、読み聞かせや人形劇などに、自分たちも楽しみながら取り組んでいます。

問い合わせ先 代表者(植田真理子) TEL 0836-76-2183

やまびこ文庫(光市)

平成16年度受賞

地域の子ども文庫として30年以上、本の貸出しや読み聞かせなど、息の長い活動を続けています。

問い合わせ先 代表者(植田孝子) TEL 0833-78-0318

民間の読書グループについての詳しいことは、「子ども読書支援センター」にお問い合わせください。



ふれあい交差点

子どもの心に残るふるさとづくりを (美祿市立於福小学校)

学校の隣りの山林を学校林としてお借りし、「わんぱく山」として活用を始めて8年目。地域の方々のご協力のお陰で、子どもたちが自由に遊べる里山となっています。

休み時間には、おにごっこや基地づくりなどをする子どもたちの声でにぎわいます。

また、「わんぱく山」は、四季折々の山の幸を提供してくれます。6月には、1年生が野いちごをつんでジャム作りをしました。

まず、5年生に協力してもらって野いちごつみをしました。集めた野いちごを洗い、お砂糖でぐつぐつこげないように煮てジャムを作りました。できたジャムは、全校のお兄さん、お姉さんにも食べてもらいました。

こうした自然体験活動を通じて、子どもたちに豊かな心をはぐくんでいきたいと考えています。



野いちごをつんで、さあ、ジャムづくり

咲かそう!「やさしさの花」～地域生き生きボランティア～ (防府市立佐波中学校)

「みんなの力で地域にやさしさの花を咲かせよう!」

本校では、「真心の学校・地域の学校」をめざして、生徒によるボランティア活動に取り組んでいます。

学校に受付専用電話を設置し、広く地域からの要望にお応えしています。例えば、独居老人の方からお願いで草引きや簡単な作業をしたり、地域のお祭りや行事の手伝いなどをしたりしています。

6月には佐波川のほとりで開かれた「ホタルの夕べ」に、7人の生徒が参加して、お手伝いをしました。生徒たちは少し緊張気味でしたが、「ありがとう」「ごころさま」の温かい言葉と笑顔に励まされていました。

ボランティア活動を通じて、自分の笑顔が周りも幸せにすると気づく生徒たちの輪が少しずつ広がってきていると実感しています。



地域の人とふれあうのって楽しいね

折り線

料
金
受
取
人
払

山口県中央局承認

1108

差出有効期間
平成16年10月
31日まで

7 5 3 8 7 9 0

山口市滝町二番二号
山口県教育庁教育政策課内

「ふれあい夢通信」編集部 行

7

7 5 3 8 7 9 0

折り線

保護者や地域の方のご意見をお待ちしています!

お寄せいただいたご意見は、今後の「ふれあい夢通信」の内容充実役に役立たせていただきます。

投稿方法

- この投稿用紙を切り取ってご利用ください。
- その他、ハガキ・封書、FAX、Eメールでご投稿いただいても結構です。

1.ハガキ・封書

〒753-8501
山口市滝町一番一号
山口県教育庁教育政策課内
「ふれあい夢通信」編集部

2.FAX 083-933-4539

3.Eメール a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

○締め切り 平成16年9月30日(木)

問い合わせ先

山口県教育庁教育政策課
(電話)083-933-4531



ふれあい掲示板

子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内

イベントカレンダー 2004年8月・11月

山口県指導課 電話 083(933)4607
 ●10/14(木)～10/27(水) 第10回山口県音・聾・養護学校文化祭美術作品展
 (休)毎月曜日 場所/県政資料館(山口市)

山口県保健体育課 電話 083(933)4697
 ●10/11(月)祝 子どもわくわくスポーツラリー
 場所/県立長府高等学校(下関市)

山口県立山口博物館(山口市) 電話 083(922)0294
 (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
 ●7/22(木)～8/22(日) 企画展「なるほど・ザ・電気」

山口県立美術館(山口市) 電話 083(925)7788
 (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
 ●9/11(土)、18(土)、25(土) ボランティアによる県美展ギャラリーツアー
 対象/小学生以上

秋吉台青少年宿泊訓練所(秋芳町) 電話 0837(62)0106
 ●8/25(水)～8/27(金) 秋吉台少年少女キャンプ パート2
 対象/小4～小6 定員/40人 締切/8/10

石城山青少年宿泊訓練所(大和町) 電話 0820(48)2108
 ●10/16(土)～10/17(日) ファミリーキャンプ in IWAKI
 対象/家族、グループ 定員/40人 締切/10/2

大島青年の家(大島町) 電話 0820(76)0913
 ●8/8(日)～8/10(火) われら瀬戸内探検隊
 対象/小4～高3 定員/30人 締切/7/24

光青年の家(光市) 電話 0833(72)5512
 ●8/7(土)～8/10(火) わんぱくチャレンジキャンプ
 対象/小4以上の児童生徒 定員/40人 締切/7/24

油谷青年の家(油谷町) 電話 0837(32)1000
 ●8/28(土)～8/29(日) 海でたっぷり遊んじゃおう!
 対象/小中学生とその家族 定員/40人 締切/8/13

秋吉台少年自然の家(美東町) 電話 08396(2)0581
 ●9/18(土)～9/19(日) 秋吉原人とファミリーキャンプ～かわいい森のパン屋さん～
 対象/4、5才とその家族 定員/40人 締切/9/3

十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町) 電話 08395(8)0033
 ●9/11(土)～9/12(日) ファミリーキャンプ～親子でアウトドアッキングに挑戦～
 対象/子どもとその家族 定員/50人 締切/8/28

ふれあいパーク(由宇町) 電話 0827(63)1513
 ●10/9(土)～10/10(日) リサーチ海の幸
 対象/小学生とその家族 定員/30家族 締切/9/13

詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。ここに掲載したもの以外のイベントや学校情報は、「やまぐち教育情報ステーション」に随時、情報を掲載していますので、こちらもご覧ください。
 URL <http://www.ysn21.jp/e-joho/>

山口県教育庁教育政策課教育企画室
 〒753-8501 山口市滝町1-1 TEL 083-933-4531 FAX 083-933-4539
 Eメール a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

のりしろ
 折り線

1. 今回の特集についてのご意見や子どもに関わる相談・情報をお書きください。

2. 今回の「ふれあい夢通信」はいかがでしたか。(1.よかった 2.ふつう 3.よくなかった に○をつけてください。)

ア.特集1			イ.特集2			ウ.ペンちゃん			エ.ふれあい交差点			オ.ふれあい掲示板		
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3

3. 今後、特集のテーマとしてどんなことを取り上げてほしいですか?

テーマ	その理由

ご住所 〒	
お名前	年齢 歳
性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	お子様の年齢 歳

※差し支えなければご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

のりしろ
 折り線